



沼津西ロータリークラブ



2022～2023 年度・クラブテーマ

「イマジンしよう みんなのロータリー」

会長 土屋 昌之 / 幹事 渡邊 勝也

第 1433 回 第 32 巻 9 号 2022 年 9 月 8 日

例会プログラム

■ 外部卓話 ■

沼津市文化振興課 原田 雄紀 様

9 月のプログラム

1434 回 9:00	原千本浜海岸 移動・曜日変更
9 月 11 日(日)	第 2 グループ 合同奉仕作業
9 月 22 日(木)	祝日週休会
1435 回 12:30	米山梅吉記念館 米山奨学生卓話
9 月 29 日(木)	ロータリー財団委員会 移動例会
10 月のプログラム	
10 月 6 日(木)	裁量休会
10 月 13 日(木)	祝日週休会
1436 回 12:30	外部卓話 理事会④
10 月 20 日(木)	静岡県赤十字血液センター 中村隼人様
1437 回 12:30	サッカー大会参加報告
10 月 27 日(木)	奉仕プロジェクト委員会

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.co

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 久松 但 / 編集者 山本 哲之

会長挨拶

● 会長 土屋 昌之 ●

本日 9 月 8 日は、国際識字デーとなっております。ロータリーにおきましても、今月は「基本的教育と識字率向上」月間になっています。

今年度の RI テーマ「イマジンロータリー」にちなんで、識字率向上について私たちに何ができるか考えてみましょう。

日本では、読み書きができるということは、当たり前のように思われていますが、ユネスコの統計では、読み書き能力のない人が、世界で 7 億 7500 万人いると発表しています。特に、サハラ以南のアフリカでは、依然として識字率は 40%を下回っています。

それでは読み書きができない理由はどこにあるのでしょうか？一番の理由は教育の問題です。特に開発途上国では貧困のため文具を買う事も学校へ通う事もできません。また、教育予算もないため学校が不足し、教科書も行き渡らず、教員も不足しています。教育は、健全な社会生活を送り、経済の発展、平和の構築にかかせない分野であるにもかかわらず、貧困や紛争、国の情勢により十分な教育を受けることができず、後回しにされてしまう現実も世界にはあります。

ここでロータリーが行っている識字率向上プロジェクトのいくつかを紹介します。

ブラジルサンパウロ RC と富士宮 RC の共同事業の、視覚障害者教育のための教師研修。視覚障がい者の教育を支援するにも、訓練を受けた教師がいなければ実現は困難なため、169 名の教師に研修を行いました。

2780 地区とインドニューデリー RC の共同事業で、インドの自治州のラダックで、成人女性に対して識字プロジェクトを行いました。3 つの識字教育センターが開かれ、87 名が読み書きを身につけました。

直接このような事業に関わらなくても、ロータリーに在籍し、財団に寄付することにより、間接的にこのようなプロジェクトの役には立っているという一面もありますのでご認識ください。

出席報告 会員数 24 名

例会	会員数	出席数	出席率
1433 回	24 名	22 名	91.67%

◎ ゲスト 沼津市文化振興課 原田雄紀様

◎ 欠席者 (2 名) 下原満知子、内田逸美

◎ 他クラブへの出席者

鈴木和憲、成田みちよ (9/4 柿田川清掃)

◎ スマイル報告

- 1.土屋昌之、2.渡邊勝也、3.鈴木良則、4.重光 純、
 - 5.山本宜司：原田様、本日の卓話よろしくお願ひします。
 - 6.井上武雄、7.小野洋子
- ：所用につき早速させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ① 富士山吉原 RC：9月8日(木) 夜間例会に変更
MU:11:30-12:30 ホワイトパレス
9月15日(木) 昼例会に変更 MU:無し
9月22日(木) 祝日週休会
- ② 富士宮西 RC：9月16日(金) 11日(日)合同奉仕
作業に振替 MU:11:30-12:30 フォレストヒルズ
9月23日(金) 祝日休会 MU:無し

2. 報告・連絡事項

- ① 本日は例会後理事会がありますので理事の方は出席
をお願いいたします。
- ② 次週は、9/11(日)9:00 原千本浜海岸にて第2グル
ープ合同奉仕作業です。
- ③ 9/22(木) は、祝日週休会です。
- ④ 9/29(木) は、米山梅吉記念館にて、移動例会です。

理事会報告

1. 報告事項

- ① 10月7日(金) 開催予定の4クラブ合同例会中止の
正式な書面が、沼津 RC 様より届きました。
- ② 米山記念館秋季例祭(9月17日土曜日)は米山委員
鈴木和憲君と土屋会長が出席致します。

2. 協議事項

- ① 10月度 例会プログラムの件
クラブ管理運営委員長 重光純 君
(重光) 添付資料を説明 → 承認
- ② 新型コロナウイルス感染拡大により例会を欠席する
場合の『救済措置』の適応及び、出席条件について検討
土屋昌之 会長
10月27日の例会にて説明、意見を求め後日の理事会
にて決議する。
- ③ 米山記念館秋季例祭の祝儀の件 土屋昌之 会長
→祝儀→承認
- ④ 地区大会登録料・交通費の件 11月5日(土)・6日(日)
・交通費：電車代実費支給
・宿泊費：支給(会長・幹事)
・登録料：クラブ負担(上限以上は参加者で按分負担)
・晩餐会代：クラブ負担→承認

- ⑤ RLI パート I・II の受講料の件→参加代を負担
(参加の場合は MU とする) →承認

3. その他

9月11日(日)の地区合同奉仕事業についての最終確認。

外部卓話



「阿野全成と沼津」



沼津市文化財センター
原田 雄紀 様

NHK 大河ドラマで活躍した阿野全成が沼津市ゆかりの人物であることをご存知でしょうか。沼津市の原・浮島地区周辺は中世に阿野庄と呼ばれており、全成は当地を源頼朝から与えられ、阿野の姓を名乗りました。市内井出の大泉寺は全成の居館があった地といわれ、全成とその子時元のものと思われる墓があります。

全成は源義朝の7男で、母は有名な常盤御前です。同じ母を持つ弟に義経がいます。父が平治の乱で平清盛に敗れたため、京の醍醐寺で僧侶となりましたが、頼朝が打倒平家のため挙兵するといち早く駆け付け、頼朝は大変喜びました。その後、北条時政の娘阿波の局を娶り北条氏と大変親密な関係を築きました。沼津周辺は頼朝を支える坂東武者の勢力の西の境界付近に位置します。北条氏の根拠地である葦山は目と鼻の先であり、沼津の大岡地区は時政の後妻牧の方の実家牧氏の拠点があり、地理的にも北条氏との深い関係が伺えます。

全成の妻は頼朝の三男実朝の乳母を務めており、全成も実朝の後見人にあたりましたが、こうした北条氏・実朝との深い関係が原因で政争に巻き込まれてしまいました。頼朝の死後、将軍になった次男頼家は、比企氏を後ろ盾として自分の座を脅かしかねない実朝や北条氏の排除を計り、全成をとらえ下野国(現在の栃木県)で殺害しました。栃木県の益子町には全成のものと思われる墓があり、この地で全成が斬られてしまったようです。

ここまでが一般的な全成の姿ですが、注目すべき古文書が信濃国(現在の長野県)の武士に伝わっています。この古文書は、全成の花押(サイン)が記された領地の安堵状であり、全成が頼朝と地方武士との間で領地の安堵を仲介したことがわかります。これは幕府の体制が整う前の時期であり、全成は頼朝のもと政治面で活躍していたのかもしれない。

全成をきっかけに地元では様々な取り組み行われており、地域が盛り上がるきっかけになっています。